

この密着度が自然と伝わってくるのだ。

「タイヤ安全プロシエクト」では、初めはどの規模も大きくなく、点検場所も遊園地の駐車場などで、人は集まってもなかなか点検を受けてくれる環境ではなかった。

それが点検を繰り返すうちに少しずつ活動が根付いて、消費者自ら点検をお願いする動きが出てきた。

「ライブエコモーション」では、お目当ての出演者以外の演奏ではファンの反応もやや冷めた部分が見られたが、回を重ねるうちにどの演奏にも観客は温かい反応を見せるようになった。

こうした活動が根付くためには、すぐ効果が出なくても繰り返し返す事、お酒と同じ「寝かせる時間」が必要だ。

それがうまく出来る事が、メーカーの末端の元気に繋がっていくと感じる。

(木本 浩史)



トランパスmp F

部を森林整備に活用し、お客さまとともに、日本の森を守る活動を推進していく取り組み。

《住友ゴム》

▼「エナセーブ PR EMIUM」新材料開発技術「4D NANO DESIGN」から生まれ出された新開発低燃費ゴムを採用し、転がり抵抗性能最高レベル(AA)を達成した、「エナセーブ」

廃タイヤ・合成ゴム類処理はおまかせください

大型破碎 109.28t/日
処理能力 (施設能力 168.98t/日)

株式会社イトウ TEL043-265-1268
〒250-0255 千葉県中央区浜野町1025-168

http://www.ito-tire.co.jp

埼玉・東京・茨城組合
初の合同ゴルフコンペ

優勝は皆川選手(茨城)

埼玉、十分發揮して」という(埼玉 平野タイヤ商會) 3位には相原一広選手(埼玉 相広タイヤ商會)が入った。

優勝した皆川選手は、「メンバーに恵まれて、ゆとりのあるプレーができました。とても楽しい一日で、賞品も一杯頂いて、家に帰って家族と喜びたいと思います。」とニコリ。

五味理事長の「来年はもっと組数を増やして、是非、また開催したい。」という締め挨拶で、初の試みとなった埼玉、東京、茨城3組合合同の楽しいゴルフコンペは成功裏に幕を閉じた。



市/JGMゴルフクラブ

・石岡コースで開催された。3組合合同での開催は初めてのこと。

当日は体育の日、快晴に恵まれたコースに3組合のメンバーにゲストも交えた5組19選手がエントリー、「日頃の腕前をセルクッション。

《東洋ゴム》

▼「TRANSPARENT mp F」材料配合の最適化により転がり抵抗性能やウェットグリップ性能を向上させ、CO₂排出削減など環境配慮型タイヤを実現。

▼「NANOENERGY シリース0.1、2」低燃費タイヤ(AAA)を前提として次世代の電気自動車などに求められる静粛性や快適性の向上などに高次元で取り組んだ。

た低燃費タイヤ。▼「ice GUARD5」同じく「環境性能のさらなる向上」に、社会にやさしい」のテーマにそって開発されたスタッドレスタイヤ。▼「Medi Air Sky」空気調整が簡単で、安心して座れる車イス用エア

安全プロジェクト

全国54カ所を実施

住友ゴム

住友ゴムは6日、今年で5年目となる「ダンロップ タイヤ安全プロジェクト」を全国47都道府県の54カ所で行うとともに、セーフティドライブについて紹介する冊子を配布するなど、ドライバーにタイヤの日常点検の重要性を訴求する活動。

戦後の中華人民は、人として、日中間は容易ならざる事態と受けとらざるを得ない。

中国共産党には、中国共産党に対する不満を日本に振り向けるのが、本来の目的で、日中間の

▼10数年前に中国の歴史教科書を調べたことがある。

目的は、中国が日本を教科書で何の様に扱っているか、調べる為だった。

その時に驚いたのは

そして中国教科書の内容を見て驚いた。南京事件が大きく扱われ、その記述のページは、真偽を巡って合成写真か何らかの専門家の間で議論されている。本の教科書について

戦後の中華人民は、人として、日中間は容易ならざる事態と受けとらざるを得ない。

中国共産党には、中国共産党に対する不満を日本に振り向けるのが、本来の目的で、日中間の

昨年引き続き、TOKYO O.FMとのタイアップ企画である「ダンロップ ハートフルドライブプロジェクト」の一環として実施することで、交通安全事故をなくすための安全

ヤ営業本部長)も参加して点検を行った。山本部長は「活動も5年目を迎え、お客様の方から点検をお願いしますと声がかかるなど、非常に地に根を張る活動になり嬉しく感じている。私どもの社員も直接お客様とふれあえ、またタイヤの安全の重要性を問いかけて、お話しできる貴重な機会。今まで通算約3万台の点検を行ってきたが、これか

NANKANG FREE YOUR WAY

氷上でより安心できる技術をもつて ナンカン スタッドレスタイヤ ESSN-1 新登場

www.nankang.com.tw Tel: +886-2-27071000 Fax: +886-2-27065174 e-mail: nanktire@nankang.com.tw